

きよ 聖 い 灵

しと はたら
使徒の働き 4:31-5:11

(月日)

□ 使徒の働き 4:31-35 助けあう

■ () の正しい方に○をつけよう。



聖靈に満たされていた教会は、みんなの心が $\begin{cases} 1. \text{バラバラ} \\ 2. \text{1つ} \end{cases}$ になり、
 $\begin{cases} 1. \text{みんなで助けあった} \\ 2. \text{みんな大金持ちだった} \end{cases}$ ので、まず貧しくて困っている人はいませんでした。



聖靈に満たされた教会では、みんなが助けあうことができることを感謝します。

(月日)

□ 使徒の働き 4:36-37 バルナバ

なぐさ こ じぶん とち う だいきん きょうかい
懇めの子と言われたバルナバも、自分の土地を売って、その代金を教会にもってきました。どうしてそんなことをしたのだろう? 正しいと思うものに○をつけよう。

- () 税金対策のために、土地を卖りました。
- () たくさん教会にささげると、みんなが自分をほめてくれるから。
- () 神様の働きのためと、貧しくて困っている人々のためにと思って。

(月日)

□ 使徒の働き 5:1-6 聖靈は知っています

聖靈は私たちの心を知っています。私たちがごまかしたり、ウソをいったりすることを、聖書はどのように教えているでしょうか? 正しいと思うもの2つに○をつけよう。

- () はずかしいので、見つかるまでは隠しとおしたほうが良い。
- () ウソやごまかしは、聖靈をあざむく(裏切る)罪です。
- () すなおに、正直に、「ごめんなさい」と悔い改めましょう。
- () 神様は知っていても、人は知らないので、「知らんぷり」でもいい。

(月 日)

□ 使徒の働き 5:7-11 チャンス

アナニヤとサッピラは、ウソをつきとおし、聖靈を裏切りました。汚いバイキンだらけの手でドーナツを食べると、きっとお腹が痛くなるでしょう。手がよごれたら石けんで洗ってきれいにします。では、私たちの心が汚れてしまったら、どうしたら良いでしょうか？



聖靈さま、素直にごめんなさいと悔い改める心を与えてください。



(月 日)

□ ヨハネ 1:9 暗唱聖句

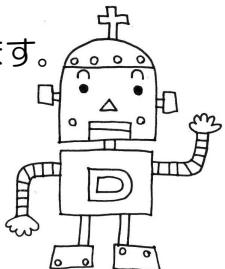
今週の暗唱聖句です。（ ）に聖書の言葉をいれてね。

もし、私たちが自分の（ ）を言い表すなら、

神は（ ）で正しい方ですから、

その（ ）を赦し、

すべての（ ）から私たちをきよめてくださいます。



(月 日)

□ ヨハネ 1:7-10 イエス様の愛

イエス様は、罪はおきらいです。でも私たちの中に罪があっても、イエス様の愛は変わりません。愛しているからこそ、私たちの罪を背負い、ゆるすために十字架にかかり、よみがえられました。聖靈が罪をしめすのは、私たちを責めるためではなく、罪のゆるしを経験し、イエス様の愛をしめすためです。イエス様の愛に感謝しながら、暗唱聖句を読んでみましょう。

何でも力・キ・コ！ ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でも力キコもう！先生にも見せて、ひとつ書きてもらおう！